



広報

# と き わ

第19号



発行 人と地域が輝く常盤協議会  
 連絡先 草津市志那中町 111-1(常盤まちづくりセンター内)  
 TEL・FAX 568-0001  
 E-mail tokiwa@machikyou.jp  
 ホームページ http://www.machikyou.jp/tokiwa/

## 令和元年度 常盤学区からの秋の表彰者

### ◆秋の叙勲

旭日双光章 受章

伊藤定雄さん  
 (下物町)  
 産業振興功労



瑞宝小綬章 受章

小川忠久さん  
 (穴村町)  
 郵政事業功労



### ◆令和元年度滋賀県社会福祉協議会会長表彰-功労

・松本廣志さん(常盤団地):学区民生委員児童委員  
 11月15日、ホテルニューオウミにて表彰式

### ◆令和元年度草津市市政功労者表彰

・長束一成さん(長束町):消防団員として尽力  
 ・井上茂和さん(長束町):青少年の健全育成に尽力  
 ・上田秀樹さん(芦浦町)、下山元明さん(片岡東)  
 東出昇さん(志那町):体育の振興に尽力  
 ・片岡町サンヤレ踊り保存会、長束町祭保存会、三大  
 神社サンヤレ踊り保存会、志那神社例大祭実行委員  
 会、志那中町サンヤレ踊り保存会の5団体:文化の  
 振興に尽力 11月3日市役所にて表彰式

## 第45回常盤学区区民運動会 今年も、優勝は北大萱町

9月29日(日)、当日の予報は雨、前日も夜間まで悪天候が続いていましたが、当日明け方には、ぐんぐんと天気が回復し、素晴らしい天気の下で運動会が実施されました。各種目でハラハラしたり、ヒヤヒヤしたり、ドキドキしたりした運動会でした。終わってみれば、今年も優勝は北大萱町。特に団体競技では群を抜く強さを発揮されました。準優勝は津田江町で綱引き競技においての圧倒的な強さに会場にどよめきが起こりました。3位は総合的に力を発揮された下物町でした。



複合競技リレー

## 常盤学区 同推協委員現地研修会

10月18日(金)常盤学区同和教育推進協議会委員・現地研修会が実施されました。委員21名でリバティ大阪(大阪人権博物館)を訪問し、差別・人権問題にかかわるテーマの展示を見学し、様々な文化・生活・歴史を見つめ直し考える研修会となりました。



## 常盤学区 防災研修会の開催

11月16日(土)、常盤学区の防災研修会が、常盤まちづくりセンターで開催されました。今年も、HUG訓練を行いました。HUGとは、避難所運営ゲームの頭文字をとって「ハグ」と言います。万が一の災害時に、避難所に集まれる方たちを、スムーズに誘導し、一時的に過ごせるようにするために、どのような配慮が必要なのか等、避難所で想定される課題解決について取り組みました。ゲーム後の各町の発表では、災害時の運営対応の為には、施設となる場所の情報を知ることや、各町住民状況の具体的な事前把握が大切、との認識が多くありました。



HUG研修に取り組む各町内会

# 秋晴れの中、常盤学区民ふれあいまつりが開催されました。

10月27日(日)、毎年恒例の「常盤学区民ふれあいまつり」が、まちづくりセンターと常盤小学校にて行われました。1週間前からの悪天候も回復し、爽やかな秋晴れの中で大勢の方が来場され、大盛況の開催となりました。模擬店出店では常盤協議会構成団体に加え、地域の複数の団体の出店参加もいただき、昨年度より模擬店数が増加し活気のある「ふれあいまつり」となりました。



ふるさと探検俳句の表彰



新堂中学校吹奏楽部のオープニング演奏



交流発表会での小学校児童の歌声発表



園児の発表に大きな拍手



頑張ってきた演奏練習の成果を披露



たくさんの方が楽しめた体育館での交流発表会



人気のおおばなちゃんとなび丸



印岐志呂太鼓演奏時のたくさんの見学者



多くの方々にぎわう模擬店会場



今年はハワイアン演奏



ずらりと並んだ秀作



各クラブ作品発表の展示



大忙しの模擬店対応の皆様



パトカーも消防車も人気でした

**助け合い募金の御礼**：ふれあいまつりの開催中、学区社会福祉協議会による「赤い羽根共同募金」に6,020円、学区日赤奉仕団「自然災害見舞金」に2,450円の募金協力を頂きました。ありがとうございました。



## 第37回学区サッカー大会 (フットサルの部)

11月17日(日)体育振興会での今年最終競技、フットサル大会が常盤小学校グラウンドで開催されました。幅広い競技者年令の競技で、中学生のドリブルやシュートの技に歓声も起きる中で楽しく進められました。決勝は4-2で片岡町が制しました。

**本年度の成績**  
 優勝：片岡町  
 2位：志那中町  
 3位：下寺町



## 下寺町で防災訓練活動

10月6日(日)、下寺町で防災研修が開催されました。当日は消防署から起震車も到着し、町内の方々が大きな地震の揺れ方を体験しました。最近の国内各地で頻繁に起こる災害に対し普段からの心構えと、いざという時に起こす行動の訓練を定期的に行っています。



## 第4回常盤学区ゴルフ大会

10月10日(木)今年度で4回目の実施となるゴルフ大会が、素晴らしい秋空の中53名の参加者が集いオレンジシガカントリークラブで開催されました。

普段、顔を合わせる時が少なくなっている方も、久しぶりの出会いを楽しみながら、ゴルフを通しての1日を満喫しました。

成績結果：優勝・清水弘志さん、2位・高田昌彦さん  
3位・井藤一政さんでした。



## わんぱくプラザときわ『ディキャンプ』

10月19日(土)文化こども部会主催の「わんぱくプラザ事業」本年度4回目はディキャンプが開催されました。小学生69名と大人25名の参加。まずは、子どもたちの「バーベキューづくり」。子どもたちは、たきぎ割り、炭火起こしから取り組みました。ナタを使っでのまき割りでは子どもたちは必死、見守るスタッフは緊張の中での作業でした。火おこし後の食材の細断・調理まで行い、子ども達にとって充実した事業となりました。



## 学区 合同子育てサロンを開催

10月29日(火)、常盤学区の「子育てサロンひまわり」と「チャイルド・ハウス」の各団体が合同で、親子揃って、おいしい「おやつ」を作り、楽しい時間を過ごしました。

子育てサロンは、保育園や幼稚園に通っておられないお子様と保護者の方が、一緒に遊んだり、また保護者どうしが知り合い、楽しい時を過ごしていただけるサロンです。ぜひお越しください。

### 原則

第1・第3火曜日

10:00~11:30

お問い合わせ:

常盤まちづくりセンターまで



## 穴村町が取り組む『花いっぱい活動』

11月9日(土)の穴村町の花いっぱい活動を紹介します。この日は、朝の8時に穴村会館に子供たちと大人たちが集まり、たくさんのプランターにパンジーの苗を植えました。これらのプランターは、穴村町の自治会館周りに飾られ、これからたくさんの花が開きます。また、来年の春には、パンジーが冬を越し、もう一度たくさんの花を咲かせ、自治会館を訪れる皆さんのところを和ませてくれることでしょう。



## お知らせ

### ◆常盤まちづくりセンター年末大掃除

12月21日(土) 9:00~11:00

利用者のみなさんの御協力よろしくお願ひします。

### ◆常盤まちづくりセンター年末年始の休館日

12月29日(日)~1月3日(金)は休館させていただきます。1月4日(土)から通常業務を行いますので、ご利用ください。

## 常盤小学校

10月31日(木)6年生は、下物町在住の安井正一さんを招き、戦争の悲惨さと平和の大切さについてのお聞きしました。ご自身やご家族の戦争体験について自作資料を交え、一つひとつの言葉をかみくだきながら戦争の悲惨さについて語っていただきました。また小学校では、一週間後の11月7日(木)には、6年生が修学旅行で広島を訪れました。平和記念資料館の見学や被爆体験講話・原爆の子の像の前での平和セレモニー・ボランティアガイドさんの案内で平和記念公園内の碑巡り等を体験し、これからの生き方や平和への学びを一層深めることが出来ました。



## 常盤幼稚園

11月7日(木)園庭にあるポプラの木の「お別れ会」をしました。

幼稚園開園前より65年以上の間、ずっと常盤の子ども達を見守ってくれていたポプラの木ですが、こども園開園に伴う工事のため伐採することになりました。

木登りや落ち葉拾い、虫探しやかくれんぼ等で遊んだことも、また大木を目印に幼稚園に通ったことも、たくさんの思い出のあるポプラの木です。

園児達はポプラを囲み一人ひとり木を触りながら感謝の気持ちを伝えたり、別れを惜しんだりしていました。

これからも、ふるさとの風景として子ども達の心に残ることでしょう。

「ポプラの木さん、今まで見守ってくれてありがとう」



## 草津大谷保育園

11月13日(水)に滋賀県LPガス協会さん御協力のもと、焼き芋パーティーを行ないました。

子どもたちは本格的な石焼き芋が焼きあがる様子に興味津々、その食べっぷりからも美味しさが伝わってきました。草津大谷保育園では、お寺の竹林でタケノコ掘りをしたり、魚屋さんに来ていただき「魚の解体ショー」を行ったり、糍屋さんと一緒に味噌づくりに挑戦するなど、地域の方々と共に食育活動を盛り上げています。



## 第四保育所

第四保育所では、バケツ稲やイエローホップ、ピーマン、しそ、さつまいもなど、様々な栽培活動に取り組んでいます。JAの方や地域の方にも教えていただきながら、一生懸命育てたことで、たくさん収穫することができました。

11月14日(木)は、5歳児の大きな行事の一つ『ゆうべのつどい』があり、育てたお米やさつまいもを使っておにぎりともろ汁を作りました。

「たくさんお水をあげて育てたからめっちゃおいしい」「こんな甘いさつまいもは初めて食べた」と、自分たちで育てた喜びを感じながら、みんなでおいしくいただきました。



手作業でお米の脱穀(だっこく)をしている園児たち